

湿地の草刈りを行いました

6/4、6/9 それぞれ佐保姫グループと南田原グループが万善地区にある湿地の草刈りを行いました。梅雨入りを控えたこの時期になると、夕方には青みを増してきた田面を螢が飛び交います。十分に手が入らなかった時期のこの湿地には、伸びた萱草の間にカヤネズミの巣がよく見つかりました。昨今は見当たらなくなりました。地域の緑化・美化という観点から年に2回の草刈りをするだけなのに、カヤネズミが営巣する環境が失われてしまうことになるのかと思うと、複雑な気持ちです。でも、背丈が高い草が刈りはらわれて、道沿いの湿地はすっきりした景観になりました。



●カヤネズミの巣—根元から離れた葉先に、丸く 巣を作ります。(20121220 撮影)



(by owl)